

第 22 回全国空手道選手権【組手・型】 出場要項

(外務省後援 IBKO 第 3 回ワールドカップ選抜／初級・中級／組手マスターシニア上級)

1. 開催日 2026年5月30日(土)
【型】 9時受付 10時試合開始
【組手】 11時受付・計量 12時試合開始(予定)
※受付時間等は、大会前に HP 等でお知らせ致します。必ず事前確認をお願いいたします。
2. 会場 横浜武道館・武道場(1F) 神奈川県横浜市中区扇町2-9-10 tel 045-226-2100
3. 入場料 無料
4. 競技内容 別紙試合規約による型・組手個人戦
5. 出場資格 ●空手修行している、健康で感染症などの疾患が無い男女で、本規約条件を満たすもの
●IBKO 加盟団体・道場並びに友好団体に所属しているもの
●選抜階級上位 4 名第 3 回ワールドカップ権利獲得。既得者も出場可能。繰上選抜あり。
●選抜階級は、2026年11月22日(日)-23日(月祝)開催の第3回ワールドカップに出場意思のある方のみが申込可能です。出場意思の無い方はご遠慮下さい。
●小学生は2026年4月の新学年基準。その他の選抜階級は2026年11月22日(型選手)、11月23日(組手選手)時点の年齢基準、非選抜階級は5月30日時点の年齢基準で階級選択。
6. 試合クラス ◎組手個人戦(初級～選抜階級まで詳細は申込書参照)
◎型個人戦(初中級～選抜階級まで詳細は申込書参照)
7. 申込方法 以下①と②を現金書留で郵送。
① 出場申込書 (別紙所定用紙)
② 参加費 (選抜)7,000円 (初級・中級・組手マスターシニア上級)5,000円
8. 申込締切 **2026年3月31日(火)**
※組手組合せ、型試合順、注意事項等は5月上旬～中旬にホームページで発表いたします。
9. 注意事項 ① 白く清潔な空手着を着用すること。袖無しやズボン丈が極端に短いもの等変形した空手着は認めません。袖、裾の折り返し禁止。武道家として相応しい身なりをすること。
② 申告体重と身長は正確に記入して下さい。申告と当日計量値に5kg以上差がある場合失格もありえます。状況によって計量が必要ない階級でも計量をお願いする場合があります。
③ 参加人数により、事前に連絡し階級を統廃合する可能性があります。
④ 初級と中級は2024～2026年の試合で入賞歴がある場合一つレベルを上げて下さい。
初級入賞者→中級へ 中級入賞者→上級へ
⑤ 試合階級は大会当日の年齢、体重を基準に選択して下さい。
⑥ 競技中の事故については、応急処置を行います。以後の責任は負いません。
スポーツ安全協会等の傷害保険に必ず加入のこと。又、健康保険証を持参して下さい。
⑦ 諸事情により参加不能となった場合速やかに大会事務局までご連絡下さい。一旦納入した参加費はいかなる理由でも返却できません。少人数調整階級で、当日無断欠場した方は以後の大会参加をお断りいたします。
⑧ 組合せや判定等に対する抗議は一切認めません。問題があった団体は以降の参加をお断りいたします。
⑨ 試合場での飲食はお控え下さい。
⑩ 会場施設の駐車場はスタッフ以外利用できません。公共交通機関をご利用下さい。
⑪ 出場選手の肖像権は主催者に帰属します。出場選手の映像や画像(氏名や住所の一部等も含む)は、主催者発行の広告・出版物、カタログ、ホームページ等に使用することがあります。不都合な方は事前に大会事務局にご連絡下さい。
⑫ 撮影は可能ですが、三脚を使った撮影、フラッシュ撮影は禁止です。
⑬ ゼッケンは大会当日お渡しします。トーナメント表等は必要に応じ、印刷してご持参ください。
10. 主催 IBKO極真会館神奈川県本部大会事務局
11. 大会事務局 〒224-0023 神奈川県横浜市都筑区東山田4-5-3-405
Tel (045)593-3747 Fax (045)592-4239
12. ホームページ <http://www.kyokushin-sakamoto.com>
メール info@kyokushin-worldkarate.org または katsuta@kyokushin-sakamoto.com

※主催者からのメールを受け取れる様、[kyokushin-worldkarate.org](http://www.kyokushin-worldkarate.org) と [kyokushin-sakamoto.com](http://www.kyokushin-sakamoto.com) を受信可能なドメインとして登録して下さい。

第22回全国空手道選手権【型・選抜階級】出場申込書

(7000円)

下記条件を確認した後、口に✓し、署名して下さい。

3月31日(火)締切

- 本大会上位4名に入り、外務省後援IBKO第3回ワールドカップ出場権を獲得した場合、全日本に出場する意思があります。
出場意思が無い場合、本大会に参加できないことを承知しています。
- 本大会のルールに従い、正々堂々と技を競い合います。試合中における事故・負傷、判定に対する一切の異議を申し立てません。

年 月 日

(申込時17歳以下の場合)選手の保護者署名

(申込時18歳以上の場合)選手署名

所属道場	(道場の読み方)		
氏名	ふりがな	性別	学年
		男・女	小・中・高 年
生年月日	西暦 年 月 日	年齢	2026年11月22日時点 才
住所	〒		
連絡先	電話	メール	
戦歴 2024-2026年	年度 主催者名 大会名	階級	順位
出場階級	①小学1年生 ②小学2年生 ③小学3年生		2026/11/22 年齢で階級選択
	④小学4年女子 ⑤小学4年男子		
	⑥小学5年女子 ⑦小学5年男子 ⑧小学6年女子 ⑨小学6年男子		
	⑩中学1年女子 ⑪中学1年男子 ⑫中学2・3年女子 ⑬中学2・3年男子		
	⑭グランドシニア女子(60歳以上) ⑮シニア女子(50歳~59歳)		
	⑯マスター女子(38歳~49歳) ⑰グランドシニア男子(60歳以上)		
	⑱シニア男子(50歳~59歳) ⑲マスター男子(38歳~49歳)		
	⑳一般女子(高校生以上) ㉑一般男子(高校生以上)		

第22回全国空手道選手権【型・初中級】出場申込書

(5000円)

下記条件を確認した後、口に✓し、署名して下さい。

3月31日(火)締切

- 本大会のルールに従い、正々堂々と技を競い合います。試合中における事故・負傷、判定に対する一切の異議を申し立てません。

年 月 日

選手の保護者署名

所属道場	(道場の読み方)		
氏名	ふりがな	性別	学年
		男・女	年中・年長・小 年
生年月日	西暦 年 月 日	年齢	2026年5月30日大会当日 才
住所	〒		
連絡先	電話	メール	
戦歴 2024-2026年	年度 主催者名 大会名	階級	順位
出場階級	※2026/5/30 大会当日年齢で選択 ※少人数の場合階級統廃合あり		
【太極1・太極3(選択式)】	①小学1年 ②小学2年		
【太極3・平安1(選択式)】	③小学3年 ④小学4年		
【平安1・平安2(選択式)】	⑤小学5年 ⑥小学6年		
【平安2・平安3(選択式)】	⑦中学生以上一般		

※選択式：どちらか得意な型を行って下さい。

第22回全国空手道選手権【組手・選抜階級】出場申込書 (7000円)

下記出場条件を確認し、同意した上で参加することを誓い、口に✓し、署名して下さい。 3月31日(火)締切

- 本大会上位4名に入り、外務省後援IBKO第3回ワールドカップ出場権を獲得した場合、全日本に出場する意思があります。出場意思が無い場合、本大会に参加できないことを承知しています。
- 体重と身長を正確に記入し、当日計量値と申告体重に5kg以上差があった場合失格の可能性ある旨承知しています。計量が必要ない階級でも計量指示があった場合はそれに従います。
- ~kg未満の階級は当日空手衣を着て計量し、規定体重の2kg超過で失格となることを承知しています。38kg未満→40kg失格、39.9kgOK
- 本大会のルールに従い、正々堂々と技を競い合います。試合中における事故・負傷、判定に対する一切の異議を申し立てません。

年 月 日

(申込時17歳以下の場合)選手の保護者署名
(申込時18歳以上の場合)選手署名

所属道場	(道場の読み方)					
氏名	ふりがな			性別	学年	
				男・女	小・中・高 年	
生年月日	西暦	年	月	日	<small>令和○年+18=西暦年の下2ケタ 平成○年+88=西暦年の下2ケタ 昭和○年+25=西暦年の下2ケタ</small>	<small>令和 5年=2023年 平成22年=2010年 昭和43年=1968年</small> 2026年11月23日時点 才
住所	〒					
連絡先	電話	級・段		身長	cm	体重 kg
戦歴	2024- 2026年	年度	主催者名	大会名	階級	順位
	階級 ①小1女子 ②小1男子 ③小2女子 ④小2男子 ⑤小3女子 ⑥小3男子 ⑦小4女子 ⑧小4男子					
小5	⑨女子 38 kg未満 ⑩女子 38 kg以上 ⑪男子 38 kg未満 ⑫男子 38 kg以上					
小6	⑬女子 43 kg未満 ⑭女子 43 kg以上 ⑮男子 43 kg未満 ⑯男子 43 kg以上					
U13	⑰男子 48 kg未満 ⑱男子 48 kg以上					
U15	⑲女子 45 kg未満 ⑳女子 52 kg未満 ㉑女子 52 kg以上 ㉒男子 54 kg未満 ㉓男子 68 kg未満 ㉔男子 68 kg以上					
U18	㉕女子 48 kg未満 ㉖女子 55 kg未満 ㉗女子 55 kg以上 ㉘男子 62 kg未満 ㉙男子 70 kg未満 ㉚男子 70 kg以上					
一般	㉛女子 48 kg未満 ㉜女子 55 kg未満 ㉝女子 55 kg以上 ㉞男子 68 kg未満 ㉟男子 78 kg未満 ㊱男子 78 kg以上					

※U13(13歳以下)、U15(15歳以下)、U18(18歳以下)

第22回全国空手道選手権【組手・初中級・マスターシニア上級】出場申込書 (5000円)

下記条件を確認した後、口に✓し、署名して下さい。 3月31日(火)締切

- 体重と身長を正確に記入し、当日計量値と申告体重に5kg以上差があった場合失格の可能性ある旨承知しています。計量が必要ない階級でも計量指示があった場合はそれに従います。
- ~kg未満の階級は当日空手衣を着て計量し、規定体重の2kg超過で失格となることを承知しています。38kg未満→40kg失格、39.9kgOK
- 本大会のルールに従い、正々堂々と技を競い合います。試合中における事故・負傷、判定に対する一切の異議を申し立てません。

年 月 日

(申込時17歳以下の場合)選手の保護者署名
(申込時18歳以上の場合)選手署名

所属道場	(道場の読み方)					
氏名	ふりがな			性別	学年	
				男・女	小・中・高 年	
生年月日	西暦	年	月	日	<small>令和○年+18=西暦年の下2ケタ 平成○年+88=西暦年の下2ケタ 昭和○年+25=西暦年の下2ケタ</small>	<small>令和 5年=2023年 平成22年=2010年 昭和43年=1968年</small> 2026年5月30日大会当日時点 才
住所	〒					
連絡先	電話	級・段		身長	cm	体重 kg
戦歴	2024- 2026年	年度	主催者名	大会名	階級	順位
	階級 ①年中 ②年長 ③小1初級(橙帯まで) ④小2初級(橙帯まで) ⑤小2中級(青帯まで)					
小3	⑥初級(～橙帯) ⑦中級(～青帯) 小4 ⑧女子中級(～青帯) ⑨男子中級(～青帯)					
小5	⑩女子中級(～青帯) ⑪男子中級(～青帯) 小6 ⑫女子中級(～黄帯) ⑬男子中級(～黄帯)					
中1	⑭女子中級(～黄帯) ⑮男子中級(～黄帯) 中2・3 ⑯女子中級(～黄帯) ⑰男子中級(～黄帯)					
マスター女子(36歳～)	⑱中級(～黄帯) ⑲上級(緑帯～) 一般女子(高校～) ⑳中級(～茶帯) 52 kg未満 ㉑中級 52 kg以上					
マスター男子(46-50歳)	㉒中級(～黄帯) 68 kg未満 ㉓中級 68 kg以上 ㉔上級(緑帯～) 68 kg未満 ㉕上級 68 kg以上					
シニア男子(51-55歳)	㉖中級(～黄帯) 68 kg未満 ㉗中級 68 kg以上 ㉘上級(緑帯～) 68 kg未満 ㉙上級 68 kg以上					
シニア男子(56歳～)	㉚中級(～黄帯) 68 kg未満 ㉛中級 68 kg以上 ㉜上級(緑帯～) 68 kg未満 ㉝上級 68 kg以上					
一般男子(高校～)	㉞初級(～青帯) 68 kg未満 ㉟初級 68 kg以上 ㊱中級(～茶帯) 68 kg未満 ㊲中級 68 kg以上					

※参考級基準 白帯(無級)、橙帯(10・9級)、青帯(8・7級)、黄帯(6・5級)、緑帯(4・3級)、茶帯(2・1級)、黒帯(初段以上) ※大会当日年齢で階級選択

第22回全国空手道選手権【組手・型】

外務省後援IBKO第3回ワールドカップ選抜(4名)／初級・中級／マスターシニア男子上級

お申し込み前に、下記注意点をご確認お願いいたします。



- 代表者様は必ずメールアドレスの登録をお願いいたします。こちらから→
- 昨今、利己的な苦情やトラブル等が発生しております。問題があった団体様は次回から選抜大会の参加をご遠慮頂いておりますので、予めご承知おき下さい。
- 選抜階級上位4名第3回ワールドカップ権利獲得。本大会には既得権者も出場可能です。繰上選抜あり。
- 選抜階級には、2026年11月22日(日)～23日(月祝)開催のワールドカップに出場意思のある方のみが申込可能です。出場意思の無い方はご遠慮下さい。権利獲得後止むを得ぬ事情で全日本大会を欠場される場合は事前にご連絡をお願いいたします。
- 小学生は2026年4月の新学年基準、その他の選抜階級は2026年11月22日(型選手)、11月23日(組手選手)時点の年齢基準、非選抜階級は5月30日時点の年齢基準で階級選択。高校生は一般階級にエントリー可能です。
- 初級と中級は2024～2026年の試合で入賞歴がある場合一つレベルを上げて下さい。
初級入賞者→中級へ 中級入賞者→上級へ
- 少人数階級は統廃合等の確認を代表者様宛にメールでご連絡します。その他のご連絡も全てメールで行います。申込から大会までの期間は特に、メールの受信確認をお願いいたします。
- 少人数調整階級で、当日無断欠場した方は以後の大会参加をお断りいたします。
以上ご協力をよろしくお願い致します。 IBKO極真会館大会事務局

第22回全国空手道選手権【組手・型】 申込総括表

申込締切日
3/31
(火)

開催日 2026年5月30日(土) 場所 横浜武道館

ふりがな 道場名			
代表者名	連絡先	電話	FAX
〒 道場住所			
※大会主催者からのメールを受け取れる様、@kyokushin-worldkarate.org と @kyokushin-sakamoto.com (ドメイン)を受信可能にして下さい。 メール @			

組手・型(選抜階級)(7,000円)	人	円
組手・型(初中級)(5,000円)	人	円
組手(マスターシニア上級)(5,000円)	人	円
合計	人	円

〆切 2026年3月31日(火)

送付先 〒224-0023 横浜市都筑区東山田4-5-3-405 IBKO極真会館大会事務局

型試合規約（国際空手道連盟ルール・第3回ワールドカップ）

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定はすべて審判長の裁可による。旗判定は3名以上の審判員がどちらか一方の旗を掲げて行う。引分は無い。審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。
2. 試合の区分 個人戦のみ。
3. 階級・型

各地区予選会は、2026年11月22日時点の年齢を基準にエントリーすること。

選抜階級	予選型（選択式）	本戦型
小1(男女混合)	太極Ⅲ・平安Ⅰ	平安Ⅱ
小2(男女混合)	太極Ⅲ・平安Ⅰ	平安Ⅱ
小3(男女混合)	平安Ⅱ・平安Ⅲ	平安Ⅳ
小4(男女別)	平安Ⅱ・平安Ⅲ	平安Ⅳ
小5(男女別)	平安Ⅲ・平安Ⅳ	平安Ⅴ
小6(男女別)	平安Ⅲ・平安Ⅳ	平安Ⅴ
中1(男女別)	平安Ⅳ・平安Ⅴ	撃砕大
中2・3(男女別)	平安Ⅳ・平安Ⅴ	撃砕小
グランドシニア女子(60歳以上)	撃砕大・突き型の型	征遠鎮
シニア女子(50歳～59歳)	撃砕大・突き型の型	征遠鎮
マスター女子(38歳～49歳)	撃砕大・突き型の型	征遠鎮
グランドシニア男子(60歳以上)	撃砕大・突き型の型	征遠鎮
シニア男子(50歳～59歳)	撃砕大・突き型の型	征遠鎮
マスター男子(38歳～49歳)	撃砕大・突き型の型	征遠鎮
一般女子(高校生以上)	最破・突き型の型	征遠鎮・十八（選択式）
一般男子(高校生以上)	最破・突き型の型	征遠鎮・十八（選択式）

4. 試合の方法

【個人戦】

予選は予選型（選択式）を単独で行い、2-3名の審判員による採点で順位をつける。基礎点は20点満点から減点方式、芸術点は加点方式による30点満点とする。基礎点と芸術点の合計点が高い順に順位をつける。同点の場合は、①芸術点が高い選手、②「呼吸を使った気の流れ・気迫」が高い選手、それでも決着しない場合は、③再試合で勝者を決める。

各階級6位まで（5名以下の階級はその人数内で順位付けした全員）選出する。

本戦はトーナメント式で本戦型を行い、旗判定（3人以上の審判）により決する。

本戦の決勝戦以外の試合は2名同時に行い、決勝戦のみ1名ずつ行う。

本戦のトーナメント配置順は上から、予選2位、3位、5位、6位、4位、1位とする。

5. 着衣 選手は清潔な空手着を着用しゼッケンがある場合は背中中央に貼り付けること。袖、裾の折り返しを禁ずる。
6. 評価基準 基礎点と芸術点により、評価を行う。

基準点（50点満点）	
基礎点（20点満点から減点方式）	芸術点（加点方式・30点満点）
ぶれ・バランス（最大5点減点）	雄大性（5点）
予備動作（最大5点減点）	技の切れ・インパクト（5点）
正確性（最大5点減点）	腰が入った連動性（10点）
力み（最大5点減点）	呼吸を使った気の流れ・気迫（10点）

7. 失格 ①審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。判定時の「雄叫び」「ガッツポーズ」等礼節を欠いた態度を取った場合失格となります。
②出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
③申告した型と異なる型を演技した時、又は演技を途中で中断したとき。
8. その他 ①道場・流派・会派による細部動作等の相違や気合の箇所相違は評価基準の対象としません。
②判定に対する抗議は一切認めません。

Pグローブ以外は、
白い防具を使って
下さい

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子アンダー	女子 胸ガード
小学生以下	○	○	×	○	3年以上○	○	3年以上○

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子アンダー	女子胸ガード
一般男子	×	×	×	×	×	○	×
U18・一般女子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	○
U18男子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	×
U13/U15男子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	×
U15女子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	○
マスターズ	×	×	○	○	任意	○	×

指定防具

ヘッドガード



4点共全て使用可能です

以下の条件のものであれば、メーカーやロゴマーク(極真やJKJO)の指定はありません。
本体の色は白、スポンジ入りビニールレザー等の素材で、面が付いている、又は脱着可能な形状のもの。
面の形状・色・素材は問わない。イサミ製 TT-25、TT-300、マッシュワールド製 HG-17、他メーカー製も
使用可。赤コーナー用の腰に装着する赤紐もセットで用意すること。

拳サポーター



極真・JKJO・士衛塾ロゴが入っている
又はイサミ・マッシュワールド製
同一形状品(審判長の承認マーク必要)

Pグローブ



極真ロゴ入りオープンフィンガーグローブ
またはマッシュワールドのタグが付いた同一形状品(PG36)
白革製のJKJO指定グローブの使用は不可。

推奨防具

女子アンダーガード



女子胸部プロテクター
カップ素材が硬質
プラスチック
でないもの



肋骨・みぞおちをカバー
するものは使用不可

組手試合規約（国際空手道連盟ルール・中学～一般・世界大会/全日本大会/選抜用）

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定はすべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらかじめ時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。

2. 試合時間 ①一般男子 本戦 2分→延長 2分→最終 2分 (準決勝・決勝) 本戦 3分→延長 2分→最終 2分
 ②一般女子・U18・U15・U13 本戦 2分→最終 2分 (準決勝・決勝) 本戦 2分→延長 2分→最終 2分
 ③上記以外 本戦 1分30秒→最終 1分30秒 (準決勝・決勝) 本戦 1分30秒→延長 1分30秒→最終 1分
 ※体重判定はありません。最終延長戦で勝敗を決定します。

3. 防 具

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子アンダー	女子胸ガード
一般男子	×	×	×	×	×	○	×
一般/U18女子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	○
U18男子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	×
U15・U13男子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	×
U15女子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	○
マスターズ	×	×	○	○	任意	○	×

※全ての防具を各自準備すること。Pグローブ以外の防具は全て白の布製とする。

※ヘッドガードは以下の条件のものであれば、メーカーやロゴマーク(極真やJKJO)の指定はありません。本体の色は白、スポンジ入りビニールレザー等の素材で、面が付いている又は脱着できる形状のもの。面の形状・色・素材は問わない。イサミ製 TT-25、TT-300、マ・シャル・ルド製 HG-17、他メーカー製も可。赤コーナー用の腰に装着する赤紐もセットで用意すること。

※Pグローブは極真タグ付きオープンフィンガーグローブ(黒革製)、又はマ・シャル・ルドのタグが付いた同一形状品 PG36 のみとする。事前に購入したい方は大会事務局までお問い合わせ下さい。

※金的ガード・アンダーガードはズボンの内側に着用すること。

※女子胸ガードは、IBKO 製ディフェンス・チェスター、マ・シャル・ルド製 CG32、伊製 L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。胴全体を覆う形状のものは使用禁止。

※女子選手インナーTシャツの色は白限定とします。

※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。

4. 着 衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。

5. 一本勝ち 反則箇所を除く部分への突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させたとき一本勝ちとする。技あり2本で合わせ一本勝ちとする。

6. 技あり ①反則箇所を除く部分へ突き、蹴り、肘打ち等を決め、相手選手が一時的にダウンもしくは戦意喪失し、3秒以内に立ち上がった時、または倒れはしないがバランスを大きく崩した時。一般男子以外の階級はノーガード状態で蹴りがクリーンヒットした場合も技ありとする。全階級、上段膝蹴りを有効とする。

②前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合

③胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。

7. 判 定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。

判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。

但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準(図解)」の通りとする。

判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長戦で勝敗を決定する。

8. 反 則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。手先が触れても反則とする場合がある。

②金的蹴り、頭突き。 ③倒れた相手への攻撃 ④背後からの攻撃。

⑤故意に場外に出ること ⑥掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。

⑦技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)

⑧倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。

⑨相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。

⑩その他、審判が反則とみなした場合。

⑪反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則行為を仕掛けた方に与えられる。

⑫悪質な反則の場合は、失格もありうる。

9. 減 点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。

③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。

10. 失 格 ①減点2となったとき。

②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。

「雄叫び」「ガッツポーズ」、相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。

③出場時刻に遅れたり、出場しないとき。

④応援態度が悪質な場合も失格となることがある。

⑤当日の計量により規定の制限体重を越えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)

⑥申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありうる。

⑦反則により相手が試合続行不能になったとき。

11. そ の 他 判定に対する抗議は一切認めません。

組手試合規約（国際空手道連盟ルール・小学生・世界大会/全日本大会/選抜用）

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定は、すべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらためて時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。
2. 試合時間 ①準決勝まで 本戦1分30秒 → 延長戦1分(マスト)
②決勝戦 本戦1分30秒 → 延長戦1分 → 最終延長戦1分(マスト)
3. 防具
- | 階級 | ヘッドガード | 拳サポ | Pグローブ | スネ | ヒザ | 金的・女子アンダー | 女子胸ガード |
|-------|--------|-----|-------|----|-------|-----------|--------|
| 小学生以下 | ○ | ○ | × | ○ | 3年以上○ | ○ | 3年以上○ |
- ※全ての防具を各自準備すること。防具類は全て白の布製とする。
 ※ヘッドガードは以下の条件のものであれば、メーカーやロゴマーク(極真やJKJO)の指定はありません。本体の色は白、スポンジ入りビニールレザー等の素材で、面が付いている形状のもの。面の形状・色・素材は問わない。イサミ製 TT-25、TT-300、マ・シャル・ルド製 HG-17、他メーカー製も使用可。
 赤コーナー用の腰に装着する赤紐もセットで用意すること。
 ※拳サポーターは極真、士衛塾、JKJO ロゴ入りとする。伊ミ又はマ・シャル・ルド製同一形状品を使用する場合、大会当日審判長の承認を得なければならない。詳細は別紙「組手防具ガイド」を参照。
 ※ヒザサポ：小学3年以上着用義務。女子胸ガード：小学2年以下禁止、小学3年以上着用義務。
 ※全選手、金的ガード、又は女子アンダーガードを着用。ズボンの内側に着用すること。
 ※女子胸ガードは、IBKO 製ディフェンス・フェイス、マ・シャル・ルド製 CG32、伊ミ製 L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。胴全体を覆う形状のものは使用禁止。
 ※女子選手のインナーTシャツの色は白限定とします。
 ※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。
4. 着衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。
5. 一本勝ち ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手を倒したとき、又はダメージにより、相手が泣いたり、戦意喪失した場合。
②技あり2本で合わせ一本勝ちとする。
6. 技あり ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手の動きが一時的に止まった時、大きく崩れた時、体がくの字になり防戦一方になった時、足をひきずる様な時。
②ノーガードで相手に上段の蹴り技がヒットした場合(但し、小学生以下は上段膝蹴り禁止)
③前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合。審判員の判断により、下段突きが無くても技ありとすることもある。
④胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。
⑤全く同じタイミングに両選手の蹴り技が決まった場合は相打ちとし、両方技ありとしない。
7. 判定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。
判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。
但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準(図解)」の通りとする。
判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長(決勝のみ)で決定する。
8. 反則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。 ②金的蹴り、頭突き。
③上段膝蹴り(ヒットした場合、注意が与えられる) ④倒れた相手への攻撃。 ⑤背後からの攻撃。
⑥故意に場外に出ること。 ⑦掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
⑧頭や胸をつけての攻撃。 ⑨技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)
⑩倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
⑪相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。⑫その他、審判が反則とみなした場合。
⑬反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則を仕掛けた方に与えられる。
⑭悪質な反則の場合は1回だけで、失格もありうる。
9. 減点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。
③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。
10. 失格 ①減点2となったとき。②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。
「雄叫び」「ガッツポーズ」相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。
③試合中(主審が試合終了の合図を行う前までに)嘔吐したとき
④出場時刻に遅れたり、出場しないとき。 ⑤応援態度が悪質な場合も失格となることがある。
⑥当日の計量により、規定の体重を超えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)
⑦申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありうる。
⑧反則により相手が試合続行不能になったとき。
11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。

試合規約 (国際空手道連盟ルール・中学～一般・初中級用)

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定はすべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらかじめ時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。

2. 試合時間 本戦2分(マスト) 延長戦なし

※体重判定はありません。本戦で勝敗を決定します。

3. 防具

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子 アンダー	女子胸ガード
高校以上男子	任意(前網無)	×	○	○	○	○	×
高校以上女子	任意(前網無)	×	○	○	○	○	○
中学男子	○(前網有)	×	○	○	○	○	×
中学女子	○(前網有)	×	○	○	○	○	○

※ヘッドガード・Pグローブ以外の全防具を各自準備すること。Pグローブ以外の防具は白の布製とする。

※ヘッドガードも自己所有品の使用を推奨します。以下の条件のものであれば、メーカーやロゴマーク(極真やJKJO)の指定はありません。

本体の色は白、スポンジ入りビニールレザー等の素材で、面が付いている形状のもの。面の形状・色・素材は問わない。イサミ製 TT-25、TT-300、マッシュワルド製 HG-17、他メーカー製も使用可。

赤コーナー用の腰に装着する赤紐もセットで用意すること。

※Pグローブは極真タグ付きオープンフィンガーグローブ(黒革製)、又はマーシャルワルドのタグが付いた同一形状品 PG36 のみとする。事前に購入したい方は大会事務局までお問い合わせ下さい。

※金的ガード・女子アンダーガードはズボンの内側に着用すること。

※女子胸ガードは、IBKO製ディフェンスタ、マッシュワルド製 CG32、伊製 L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。胴全体を覆う形状のものは使用禁止。

※女子選手インナーTシャツの色は白限定とします。

※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。

4. 着衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。

5. 一本勝ち 反則箇所を除く部分への突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させたとき一本勝ちとする。技あり2本で合わせ一本勝ちとする。

6. 技あり ①反則箇所を除く部分へ突き、蹴り、肘打ち等をきめ、相手選手が一時的にダウンもしくは戦意喪失し、3秒以内に立ち上がった時、又は倒れはしないがバランスを大きく崩した時。一般男子以外の階級はノーガード状態で蹴りがクリーンヒットした場合も技ありとする。全階級、上段膝蹴りを有効とする。

②前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合

③胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。

7. 判定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。

判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。

但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準(図解)」の通りとする。

判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長(決勝のみ)で決定する。

8. 反則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。手先が触れても反則とする場合がある。

②金的蹴り、頭突き。 ③倒れた相手への攻撃。 ④背後からの攻撃。

⑤故意に場外に出ること ⑥掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。

⑦技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)

⑧倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。

⑨相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。

⑩その他、審判が特に反則とみなした場合。

⑪反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則行為を仕掛けた方に与えられる

⑫悪質な反則の場合は、失格もありうる。

9. 減点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。

③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。

10. 失格 ①減点2となったとき。 ②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。

「雄叫び」「ガッツポーズ」、相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。

③出場時刻に遅れたり、出場しないとき。

④応援態度が悪質な場合も失格となることがある。

⑤当日の計量により規定の制限体重を越えているとき。(道衣を着用し2kg以上超えた場合失格)

⑥申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありえる。

⑦反則により相手が試合続行不能になったとき。

11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。

組手試合規約（国際空手道連盟ルール・小学生以下・初中級用）

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定は、すべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらためて時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。
2. 試合時間 本戦1分30秒(マスト) 延長戦なし
※体重判定はありません。本戦で勝敗を決定します。
3. 防具
- | 階級 | ヘッドガード | 拳サポ | Pグローブ | スネ | ヒザ | 金的・女子アンダー | 女子胸ガード |
|-------|--------|-----|-------|----|-------|-----------|--------|
| 小学生以下 | ○ | ○ | × | ○ | 3年以上○ | ○ | 3年以上○ |
- ※ヘッドガード以外の全ての防具を各自準備すること。防具類は全て白の布製とする。
 ※ヘッドガードも自己所有品の使用を推奨します。以下の条件のものであれば、メーカーやロゴマーク(極真やJKJO)の指定はありません。
 本体の色は白、スポンジ入りビニールレザー等の素材で、面が付いている形状のもの。面の形状・色・素材は問わない。イサミ製 TT-25、TT-300、マ・シャル・ルド製 HG-17、他メーカー製も使用可。
 赤コーナー用の腰に装着する赤紐もセットで用意すること。
 ※拳サポーターは極真、土衛塾、JKJO ロゴ入りとする。伊ミ又はマ・シャル・ルド製同一形状品を使用する場合、大会当日審判長の承認を得なければならない。詳細は別紙「組手防具ガイド」を参照。
 ※ヒザサポ：小学3年以上着用義務。女子胸ガード：小学2年以下禁止、小学3年以上着用義務。
 ※全選手、金的ガード、又は女子アンダーガードを着用。ズボンの内側に着用すること。
 ※女子胸ガードは、IBKO 製ディフェンス・フェイス、マ・シャル・ルド製 CG32、伊ミ製 L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。胴全体を覆う形状のものは使用禁止。
 ※女子選手のインナーTシャツの色は白限定とします。
 ※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。
4. 着衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。
5. 一本勝ち ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手を倒したとき、又はダメージにより、相手が泣いたり、戦意喪失した場合。
②技あり2本で合わせ一本勝ちとする。
6. 技あり ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手の動きが一時的に止まった時、大きく崩れた時、体がくの字になり防戦一方になった時、足をひきずる様な時。
②ノーガードで相手に上段の蹴り技がヒットした場合(但し、小学生以下は上段膝蹴り禁止)
③前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合。審判員の判断により、下段突きが無くても技ありとすることもある。
④胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。
⑤全く同じタイミングに両選手の蹴り技が決まった場合は相打ちとし、両方技ありとしない。
7. 判定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。
判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。
但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準(図解)」の通りとする。
8. 反則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。 ②金的蹴り、頭突き。
③上段膝蹴り(ヒットした場合、注意が与えられる) ④倒れた相手への攻撃。 ⑤背後からの攻撃。
⑥故意に場外に出ること。 ⑦掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
⑧頭や胸をつけての攻撃。 ⑨技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)
⑩倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
⑪相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。⑫その他、審判が反則とみなした場合。
⑬反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則を仕掛けた方に与えられる。
⑭悪質な反則の場合は1回だけで、失格もありうる。
9. 減点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。
③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。
10. 失格 ①減点2となったとき。②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。
「雄叫び」「ガッツポーズ」相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。
③試合中(主審が試合終了の合図を行う前までに)嘔吐したとき
④出場時刻に遅れたり、出場しないとき。 ⑤応援態度が悪質な場合も失格となることがある。
⑥当日の計量により、規定の体重を超えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)
⑦申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありうる。
⑧反則により相手が試合続行不能になったとき。
11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。